

## アグリビジネス創出フェア in 東海 Web展示

### やまがたエゴマ協議会・農事組合法人おおが

- ① グリーンな栽培体系への転換サポート事業
  - ・グリーンなエゴマ栽培マニュアル
  - ・韓国エゴマ視察研修
  - ・産地戦略
  - ・まとめ
- ② エゴマの有機栽培
- ③ クリーンな栽培体系への転換サポート事業
  - ・機械化・省力化の取組み
  - ・環境負荷低減の取組み
  - ・スマート農業の取組み
  - ・新たな課題



# エゴマの有機栽培

やまがたエゴマ協議会

- 構成メンバー  
農事組合法人おおが  
グランドグリーン（株）  
岐阜農林事務所  
山県市農林畜産課
- オブザーバー  
JAぎふ  
中セキ関西中部（株）  
東海近畿クボタ（株）

# 栽培暦

| エゴマの栽培暦 |                              |                           |                    | やまがたエゴマ協議会 |                   |     |       |
|---------|------------------------------|---------------------------|--------------------|------------|-------------------|-----|-------|
| 月       | 5月                           | 6月                        | 7月                 | 8月         | 9月                | 10月 | 11月   |
| 作業内容    | ← 播種                         |                           | ← 定植               |            | ← 中耕              |     | ← 刈取り |
|         | 播種<br>セルトレイ128穴・<br>種まき培土    | 定植<br>条間60cm株間<br>35~40cm | 中耕<br>中耕機による・3回をめぐ |            | 刈取り<br>コンバインによる刈取 |     |       |
|         | ← 播種                         |                           | ← 定植               |            | ← 中耕              |     | ← 刈取り |
|         | ほ場準備<br>堆肥散布・耕起・<br>額縁明渠・畝立て |                           | 中耕                 |            | 刈取り               |     |       |

## ① 播種～育苗

### 土詰め



128穴セルトレイ、種まき培土  
スズテックSTS120（100トレイ/時間）

### 播種



吸引精密播種機、標準の吸着板使用  
スズテックSVR-100A

### 育苗



灌水チューブで早朝15分間の灌水

### 堆肥散布



発酵鶏糞400kg/10a

## ② ほ場準備

## ③ 定植～中耕

### 耕起



サイドリッジャー付直進アシストトラクター  
SL600GSによる耕起と溝切

### 畝立て



湿害対策としてイセキJKB17中耕機で  
定植前に畝立て

### 定植



ヤンマー野菜乗用定植機  
オペレーターと苗運び2人で1ha/日

### 中耕



イセキJKB17の中耕機仕様  
2ha/日

## ④ 刈取り～調整

### 中耕後



2回目の中耕後のほ場の様子  
6月下旬、7月上旬、中旬に3回

### 刈取り



クボタSC250Jそばコンバイン  
オペレーターと運搬2人で2ha/日

### 一次乾燥



刈取ったエゴマを24時間鉄コンに入れ排  
風機で一次乾燥

### ふるい



回転ふるい機でエゴマ以外のものを取  
除く

〒501-2101 岐阜県山県市大桑2456  
農事組合法人おおが内  
TEL 090-8952-3228  
e-mail gifubio@icloud.com



# クリーンな栽培体系への転換サポート事業

## やまがたエゴマ協議会

### 機械化・省力化の取組み

#### 播種



手作業による 3.9時間・人/10a  
 播種機による 2.2時間・人/10a  
 作業効率 1.7倍

#### 定植



手作業による 13.8時間・人/10a  
 定植機による 5.5時間・人/10a  
 作業効率 2.5倍

#### 中耕



小型中耕機による 15.7時間・人/10a  
 乗用中耕機による 2.1時間・人/10a  
 作業効率 7.4倍

#### 刈取り



収穫作業はそばコンバインを流用して使用  
 作業時間 1.5時間・人/10a

### 環境負荷低減の取組み



#### 有機質資材の施用・・・堆肥の活用

鶏糞堆肥100,200,400kg/10aで試験を行い400kg/10aが生育・収量がよい。  
 堆肥は地元養鶏農家の発酵鶏糞を使用

#### 化学肥料の施用減少

化学肥料を使用しない栽培

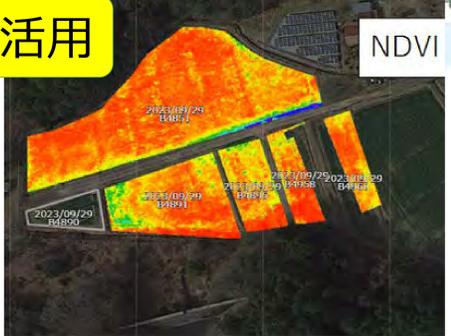
#### 化学農薬の使用減少

化学農薬を使わない栽培。除草は中耕作業による。



### スマート農業の取組み

#### センシングドローンの活用



マルチスペクトルカメラ付きドローンを使用して、写真・NDVI・SRVI値を撮影・測定。KSASにより生育メッシュマップを作成し肥料の検討。写真画像からエゴマの生育と雑草の繁茂を調査する。

#### 直進アシストトラクターの活用



直進アシスト機能を使った耕起・溝切作業  
 その後の中耕・刈取り作業の効率化を図る

### 新たな課題

#### 湿害対策



カットブレイカーなどを活用した湿害対策

#### 雑草対策



雑草が繁茂した時の対策  
 雑草「オナモミ」対策

#### 直播栽培



移植栽培は苗の管理・老化等から6haが限界。直播栽培体系の確立により栽培面積の大幅な拡大と作業内容・時間・コストの削減につなげる。

